

NY マーケットレポート (2014 年 9 月 3 日)

NY 市場では、米国の主要な経済指標の発表がなく、取引材料に乏しい中、このところ急速に進んだ円安を背景に、序盤から利益確定の円買い戻しの動きが先行し、ドル円・クロス円は軟調な動きとなった。また、ウクライナとロシアとの停戦合意に関する意見の食い違いも、安全資産とされる円を買う材料となった。しかし、主要国の金融政策発表や、米雇用統計など重要な指標発表を控えて様子見ムードも高まっており、値動きは限定的となった。ユーロは、欧州タイムで、ウクライナ大統領府がロシアとの停戦に合意したと発表したことを受けて、ユーロは上昇となり、ユーロ/円は一時 7 月 5 日以来の高値を付ける動きとなった。しかし、ロシア大統領報道官が、ウクライナとの紛争には関与しておらず、停戦には合意していないと発表したことから、一転して下落する動きとなり、NY タイムもやや軟調な動きが続いた。

2014/ 9/ 3 (水)

TOKYO	東京終値	東京高値	東京安値
USD/JPY	104.98	105.32	104.87
EUR/JPY	137.79	138.26	137.76
GBP/JPY	172.80	173.37	172.71
AUD/JPY	97.71	97.79	97.44
EUR/USD	1.3128	1.3143	1.3122

LONDON	LD高値	LD安値
USD/JPY	105.13	104.89
EUR/JPY	138.27	137.77
GBP/JPY	173.32	172.78
AUD/JPY	98.03	97.70
EUR/USD	1.3161	1.3110

*LD高安は東京クローズ～NYオープンまでの高安

アジア主要株価	終値	前日比
日経平均	15728.35	+59.75
ハンセン指数	25317.95	+568.93
上海総合	2288.63	+22.58
韓国総合指数	2051.20	-0.38
豪ASX200	5656.10	-2.42
インドSENSEX指数	37139.94	+120.55
シンガポールST指数	3348.77	+20.47

欧州主要株価	終値	前日比
英FT100	6873.58	+44.41
仏CAC40	4421.87	+43.54
独DAX	9626.49	+119.47
ST欧州600	344.97	+9.56
西IBEX35指数	10886.80	+131.80
伊FTSE MIB指数	20831.96	+385.68
南ア 全株指数	51793.65	+331.08

NEW YORK	NY終値	NY高値	NY安値
USD/JPY	104.79	105.05	104.75
EUR/JPY	137.76	138.15	137.68
GBP/JPY	172.48	173.07	172.39
AUD/JPY	97.89	98.13	97.88
NZD/JPY	87.23	87.43	87.17
EUR/USD	1.3148	1.3154	1.3132
AUD/USD	0.9341	0.9350	0.9327

米主要株価	終値	前日比
米ダウ平均	17078.28	+10.72
S&P500	2000.72	-1.56
NASDAQ	4572.57	-25.62
その他主要株	終値	前日比
カナ トロント総合	15657.63	+38.55
ブラ ボルサ指数	46049.33	+224.27
メキシコ ボベスバ指数	61837.04	-58.94

9/4 経済指標スケジュール

10:30 【豪】7月貿易収支
 10:30 【豪】7月小売売上高
 14:30 【仏】2Q ILO失業率統計
 15:00 【独】7月製造業受注
 16:30 【スウェーデン】政策金利発表
 20:00 【英】政策金利発表
 20:00 【米】8月チャレンジャー人員削減数
 20:30 【米】9月RBC消費者予測指数
 20:45 【欧】政策金利発表
 21:15 【米】8月ADP雇用統計
 21:30 【米】新規失業保険申請件数
 21:30 【米】失業保険継続受給者数
 21:30 【米】7月貿易収支
 21:30 【米】2Q非農業部門労働生産性
 23:00 【米】8月ISM非製造業景況指数

コモディティ	終値	前日比
NY GOLD	1270.30	+5.30
NY 原油	95.54	+2.66
CME コーン	352.00	-11.75
CBOT 大豆	1020.00	-12.00

米国債利回り	本日	前日
2年債	0.52%	0.52%
3年債	0.96%	0.97%
5年債	1.67%	1.68%
7年債	2.10%	2.11%
10年債	2.40%	2.42%
30年債	3.14%	3.17%

9/4 主要会議・講演・その他予定

- ・日銀総裁 定例会見
- ・ECB総裁 定例会見
- ・パウエルFRB理事 講演

(出所:SBILM)

NY 市場レポート

21:00

ドル/円 105.02 ユーロ/円 138.14 ユーロ/ドル 1.3153

21:00

欧州株式市場・米株価指数先物

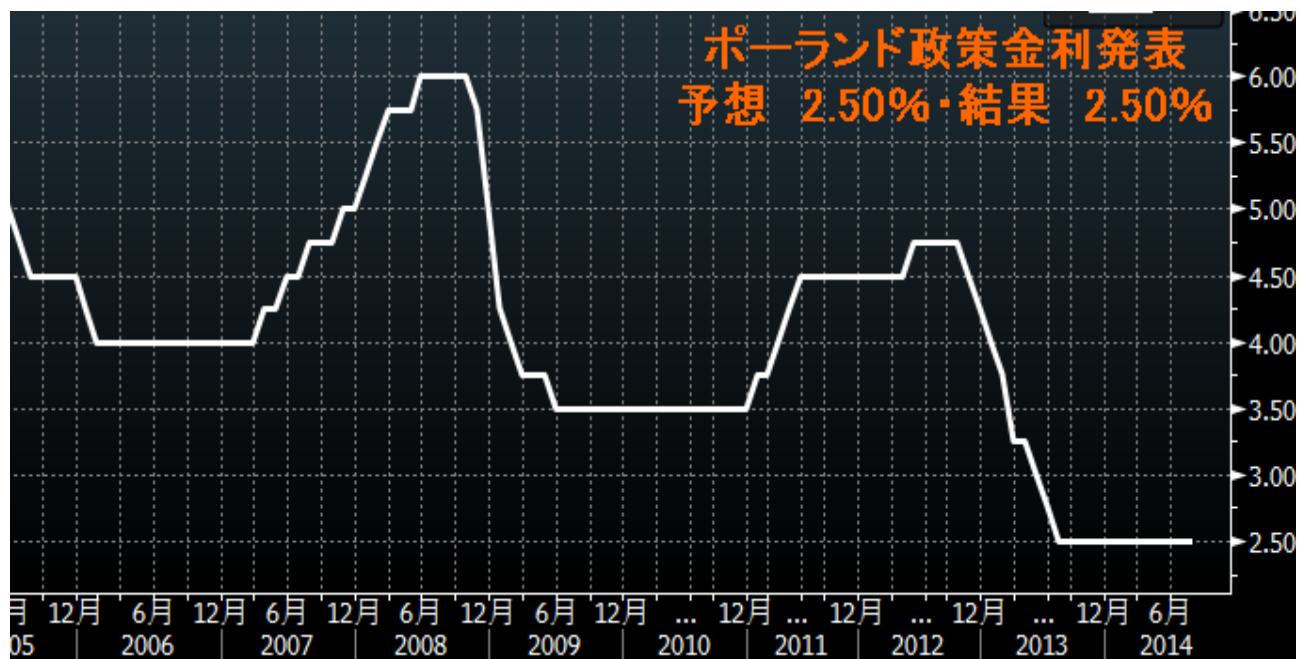
欧州主要株価	株価	前日比	米株価先物	株価	前日比
英 FT100	6881.82	+52.65	ダウ INDEX FUTURE	17111	+58
仏 CAC40	4427.05	+48.72	S&P500 FUTURE	2005.50	+5.70
独 DAX	9621.88	+114.86	NASDAQ FUTURE	4103.50	+11.50

(出所: SBILM)

21:10

◀ 経済指標の結果 ▶

ポーランド政策金利発表 2.50% (予想 2.50%・前回 2.50%)



(出所: ブルームバーグ)

21 : 20

＜ 要人発言 ＞

プーチン・ロシア大統領

・「ウクライナ政府と親ロシア派は、和平に向け5日までに合意に達する可能性」

21 : 50

＜ 要人発言 ＞

塩崎厚労相～官邸での記者会見

- ・「GPIF改革、できることやっていきたい」
- ・「GPIFの分散投資、中身は専門家に任せる」
- ・「これからの年金受給者のプラスになることが一番」
- ・「強固なガバナンスが必要」
- ・「できる限り早く新たなガバナンスの仕組みを」

＜ NY 外国為替市場 序盤 ＞

序盤の外国為替市場は、ここ数日で急速に円安が進んだことを受けて、利益確定の円買い戻しがやや先行した。一方で米長期金利の上昇を手掛かりに、日米金利差の拡大を意識したドル買いも出ており、やや値動きは限定的となっている。

22 : 33

米主要株価

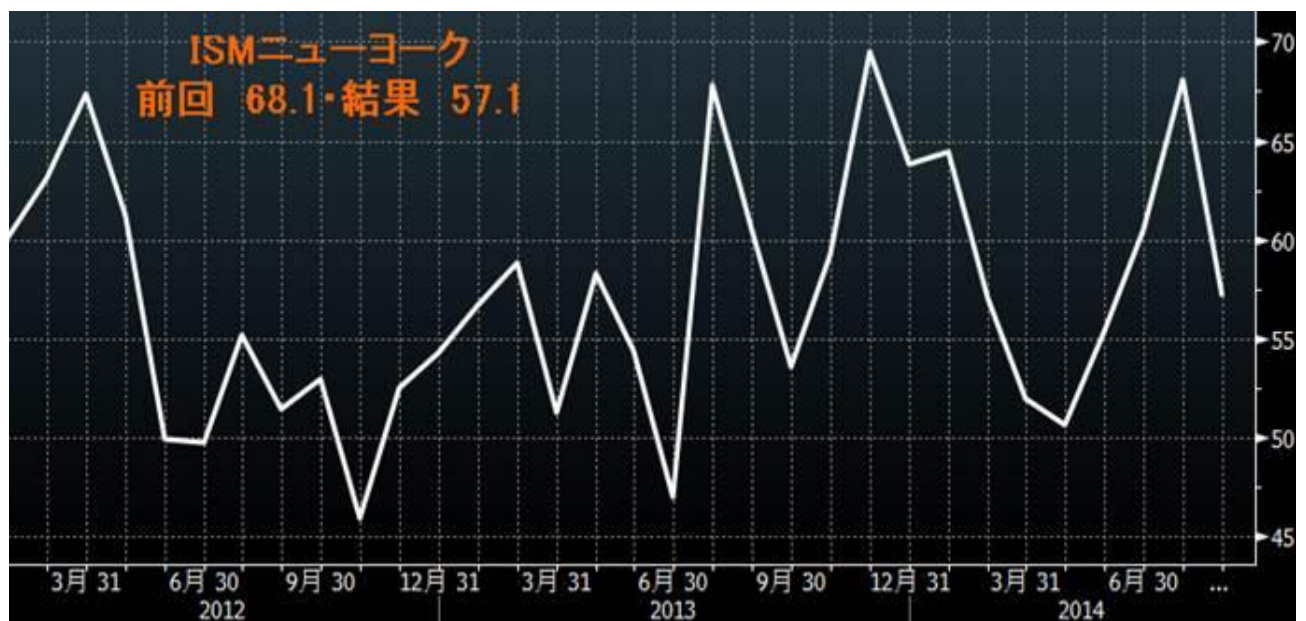
米主要株	株価	前日比
ダウ平均	17133.68	+66.12
ナスダック	4608.66	+10.47

(出所:SBILM)

22 : 45

＜ 経済指標の結果 ＞

ISM ニューヨーク 57.1 (前回 68.1)



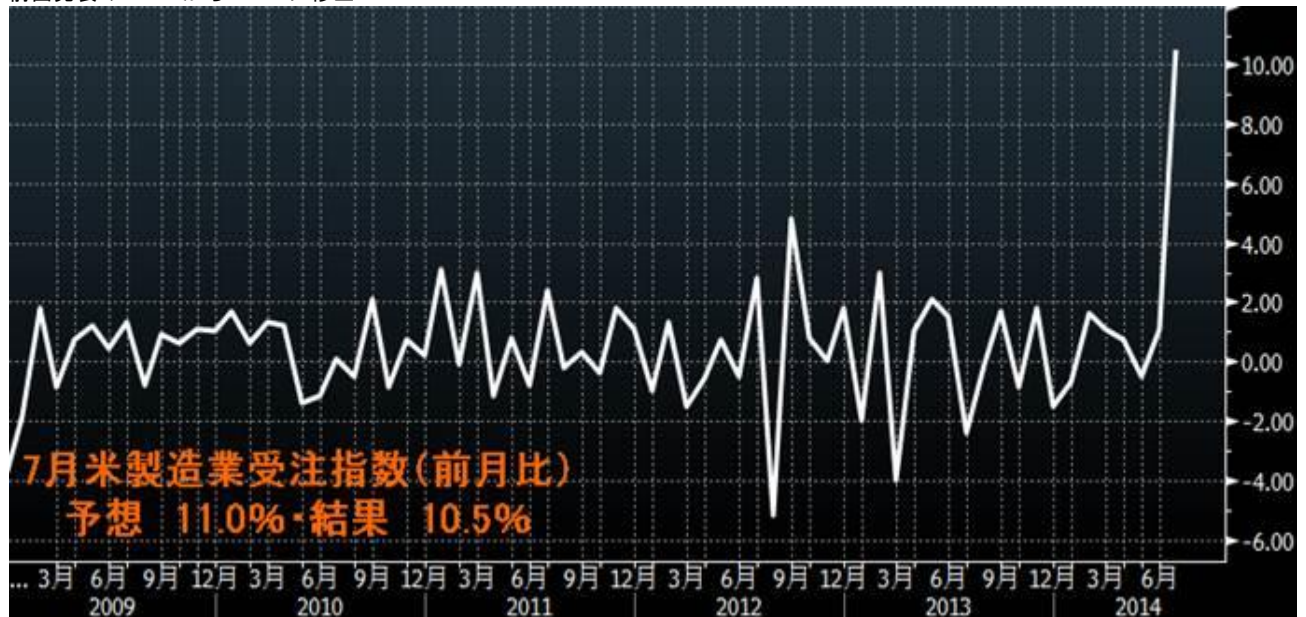
(出所:ブルームバーグ)

23 : 00

◀ 経済指標の結果 ▶

7月米製造業受注指数（前月比） 10.5%（予想 11.0%・前回 1.5%）

前回発表の 1.1%から 1.5%に修正



（出所：ブルームバーグ）

指標結果データ

◀ 製造業新規受注指数 ▶

	7月	6月	5月	4月	3月	2月
新規受注	10.5	1.5	-0.6	0.8	1.5	1.7
輸送機器を除く	-0.8	1.4	-0.2	0.6	0.8	0.8
受注残	5.4	1.0	0.7	0.9	0.8	0.3
耐久財	22.6	2.7	-0.9	0.9	3.7	2.6
輸送機器	74.1	2.2	-2.6	1.8	5.2	6.9

23 : 00

◀ 経済指標の結果 ▶

カナダ政策金利発表 1.00%（予想 1.00%・前回 1.00%）



（出所：ブルームバーグ）

23 : 30

◀ NY 株式市場 序盤 ▶

序盤の株式市場は、ウクライナとロシアの大統領が電話会談で停戦方法について合意したと報じられたことを好感した買いが広がり、主要株価は序盤から堅調な動きとなった。また、アジアや欧州の市場が軒並み堅調に推移していることも支援材料となった。

◀ 経済指標のポイント ▶

(1) MBA (全米抵当貸付銀行協会) の住宅ローン申請指数は、前週比+0.2%となり、3 週連続で上昇となった。30 年住宅ローン金利が約 1 年ぶりの低水準になったことを背景に、借り換え申請が増加した。構成指数の借り換え指数は+1.4%、購入指数は-1.5%となった。30 年固定金利型の住宅ローン金利は 4.25% (前週 4.28%) となり、2013 年 6 月以来の低水準となった。15 年固定金利型は 3.48% (前週 3.47%) となった。また、申請全体に占める借り換えの割合は 57% (前週 55.7%) と、2 月以来の高水準となった。

(2) 7 月の米製造業受注は、前月比+10.5%の 5583 億 1200 万ドルとなり、市場予想の 11.0%を下回ったものの、過去最高の伸びを記録した。輸送機器の受注が増えたことが全体を押し上げた。輸送機器を除く受注は-0.8%となった。

① 耐久財が+22.6%、非耐久財が-0.9%となった。耐久財のうち、輸送機器は+74.1%の大幅なプラスとなり、特に、民間航空機は+317.3%のプラスとなった。一方、国防航空機は-29.1%となった。また、自動車・同部品は+7.3%、一次金属は-0.3%、一般機械は-1.2%、電算機・電子製品は-1.7%、電機・家電は-4.8%だった。

② 資本財は+52.5%、国防関連を除く資本財は+60.6%、民間設備投資の先行指標となるコア資本財は-0.7%、国防資本財も-15.5%となった。

③ 製造業全体の出荷は+1.2%、受注残高は+5.4%、在庫は+0.1%。出荷に対する在庫の比率は 1.29 と前月から減少した。

(3) 全米産業審議会が発表した 8 月の新規のオンライン求人広告数は、271 万 7800 件で、前月の 258 万 4000 件から増加した。前年同月の 251 万 700 件からは+8.2%となった。8 月は 271 万 7800 件、7 月は 258 万 4000 件、6 月は 268 万 4900 件、5 月は 250 万 9700 件となった。

欧州主要株価	終値	前日比
英 FT100	6873.58	+44.41
仏 CAC40	4421.87	+43.54
独 DAX	9626.49	+119.47
ストック欧州 600 指数	344.97	+2.22
ユーロファースト 300 指数	1385.49	+9.56
スペイン IBEX35 指数	10886.80	+131.80
イタリア FTSE MIB 指数	20831.96	+385.68
南ア アフリカ全株指数	51793.65	+331.08

(出所: SBILM)

《欧州株式市場》

欧州株式市場は、ウクライナ情勢をめぐり、ウクライナとロシアの両大統領が停戦に向けた方法で合意したと報じられたことを好感して、リスク回避の動きが後退し、主要株価は堅調な動きとなった。



(出所:ブルームバーグ)

1:00

米主要株価・中盤

ダウ 17098.29 (+30.73)、S&P500 2001.89 (-0.38) ナスダック 4574.61 (-23.58)

《欧州のポイント》

①ドイツ小売業連盟は、今年の売上高が名目ベースで+1.5%の4568億ユーロ前後になるとの見通しを確認した。オンライン取引の拡大が寄与する見通し。また、雇用情勢の改善、賃金上昇、インフレ抑制、低金利環境が引き続き追い風になっているという。1-6月の売上高は、名目ベースで+2.4%。ただ、下期は増加ペースが鈍る見通しという。

②レンツィ・イタリア首相は、経済紙の取材に対して、国営企業の民営化政策は維持するものの、イタリア炭化水素公社や電力のエンエルの政府保有株の放出はいまのところ予定していないとの考えを示した。大幅な公的債務に悩むイタリア政府は、昨年国有資産を大規模に払い下げ、民営化する方針を打ち出していた。売却規模は当初、イタリアのGDP1兆6000億ユーロの0.7%に相当する110億ユーロとされていたが、金融市場の不安定が続いたことから、財務省は郵政公社のポステ・イタリアーネの民営化を含め計画を一部先送りしていた。

《NY債券市場・午前》

序盤のニューヨーク債券市場は、ウクライナとロシアの両大統領が停戦に向けた方法で合意したと伝わったことで、地政学的リスクに対する懸念が後退し、安全資産とされる米国債を売る動きがやや先行した。ただ、ECBの理事会や米雇用統計の発表を控えていることから様子見ムードも強く、値動きは限定的だった。

午前の利回りは、30年債が3.18%（前日3.18%）、10年債が2.44%（2.42%）、7年債が2.13%（2.11%）、5年債が1.70%（1.69%）、3年債が0.98%（0.97%）、2年債が0.53%（0.53%）。

8月の米自動車販売

- ・クライスラーは+20%（予想+12.0%）
- ・フォードは+0.4%（予想-1.2%）
- ・GMは-1.2%（予想-0.1%）
- ・トヨタは+6.3%（予想-3.3%）
- ・日産/インフィニティは+11.5%（予想+2.7%）
- ・ホンダは+0.4%（予想-9.1%）

3 : 00

《米地区連銀経済報告 ペーグジュブック》

- ・「製造業の見通しは大半の地区で楽観的」
- ・「成長ベースの大幅な変化を報告した連銀はない」
- ・「個人消費の伸びは大半の地区で小幅ないし緩やか」
- ・「新築住宅建設と中古住宅販売の伸びは緩慢」
- ・「ボストンは成長改善、リッチモンドは力強さ増すと指摘」
- ・「10 地区で景気が緩慢ないし緩やかに拡大」

3 : 30

NY 金は、中心限月が前日比 5.30 ドル高の 1 オンス＝1270.30 ドルで取引を終了した。

4 : 40

NY 原油は、中心限月が前日比 2.66 ドル高の 1 バレル＝95.54 ドルで取引を終了した。

主要商品	終 値	前日比
NY GOLD	1270.30	+5.30
NY 原油	95.54	+2.66

(出所:SBILM)

《 NY 金市場 》

NY 金は、前日の大幅下落で値頃感が出たことから、買い戻しが優勢となった。ただ、ウクライナ東部の情勢正常化に向けたロシアとウクライナの協議が進展するとの観測から、逃避的に買っていた金を売却する動きもみられ、上値は限定的となった。



(出所:ブルームバーグ)

《 NY 原油市場 》

NY原油は、ウクライナ情勢の正常化に向け、ロシアとウクライナの両大統領が停戦方法で合意したとの報道を受けて、経済に悪影響を及ぼしている欧米とロシアの制裁合戦が終わるとの期待感から堅調な動きとなった。また、ドルが主要通貨に対して下落したことから、ドル建ての原油の割安感が出たことも支援材料となった。



(出所:ブルームバーグ)

主要株価	終値	前日比	高値	安値
ダウ平均株価	17078.28	+10.72	17151.89	17060.21
S&P500 種	2000.72	-1.56	20009.28	1998.14
ナスダック	4572.57	-25.62	4610.14	4565.38

(出所:SBILM)

《 米株式市場 》

米株式市場は、ウクライナとロシアの大統領が電話会談で停戦方法について合意したと報じられたことを好感した買いが広がり、主要株価は序盤から堅調な動きとなった。しかし、その後は、米雇用統計などの重要な経済指標の発表を控えて、ポジション調整の動きも見られ、マイナス圏まで下落する動きとなった。ダウ平均株価は、序盤は堅調な動きとなり、一時前日比で84ドル高まで上昇したものの、その後は下げ幅を縮小する動きとなり、一時マイナス圏まで下落する動きもあった。



(出所:ブルームバーグ)

主要通貨	NY 終値	NY 高値	NY 安値
USD/JPY	104.79	105.05	104.75
EUR/JPY	137.76	138.15	137.68
GBP/JPY	172.48	173.07	172.39
AUD/JPY	97.89	98.13	97.88
NZD/JPY	87.23	87.43	87.17
EUR/USD	1.3148	1.3154	1.3132
AUD/USD	0.9341	0.9350	0.9327

(出所: SBILM)

《外国為替市場》

外国為替市場は、ロシアがウクライナとの停戦に合意せずとのコメントを発表したことを受けて、安全資産とされる円が買われる動きとなり、ドル円・クロス円は序盤から軟調な展開が続いた。また、ECB 理事会や米雇用統計を控えて様子見ムードも強まっており、やや値動きが限定的となった。



(出所: ブルームバーグ)

提供：SBI リクイディティ・マーケット株式会社お客様は、本レポートに表示されている情報をお客様自身のためにのみご利用するものとし、第三者への提供、再配信を行うこと、独自に加工すること、複写もしくは加工したものを第三者に譲渡または使用させることは出来ません。情報の内容については万全を期しておりますが、その内容を保証するものではありません。また、これらの情報によって生じたいかなる損害についても、当社および本情報提供者は一切の責任を負いません。本レポートに表示されている事項は、投資一般に関する情報の提供を目的としたものであり、勧誘を目的としたものではありません。投資にあたっての最終判断はお客様ご自身でお願いします。